



新村の人口・世帯数
令和5年9月1日現在
世帯数 1,321戸
男 1,507人
女 1,606人
合計 3,113人

新村公民館 みんなのなつやすみ
夏休み期間中に新村公民館で行われた
行事をご紹介します。

7/25

筆の運びを学ぶ～書道教室～



7/27

夏休みの宿題に取り組む～公民館寺子屋～



7/27

液体窒素で植物を凍らせる～公民館寺子屋～



7/28

色彩を学ぶ～公民館寺子屋～



7/28

パッキングに挑戦～公民館寺子屋～



8/2

楽しく料理を作る～親子料理教室～



8/6

スーパーボールすくい～新村ちびっ子夏祭り～



8/6

ストラックアウトやダーツ～新村ちびっ子夏祭り～



八束穂

ここ数年、感染症予防対策でのマスクの活躍は大きく今もつけている人は多いですね▼マスクをすることで予防面での効果は絶大でしたが、

思わぬところで弊害を起していたようです。それは口元が見えないことに安心してしまい、口元への意識が低くなりがちでした。本来なら自然と鍛えられるはずの表情筋も上手く使われなくなり、結果残念な表情になってしまい驚いたというものです▼マスク生活からの解放が近づくこと、笑顔の練習やコミュニケーション術の講座にこそって参加している様子がニュースになっていました。コンプレックスを抱えて困惑する人を増やしてしまうとは恐るべしマスクです▼さて笑顔には脳の働きを活性化させ免疫力を上げる効果があるらしく、さらに大笑いをすれば表情筋以外に腹筋や横隔膜も多少ながら鍛えられるという説もあります。笑うって大事なのですね。マスク有無に関係なく笑みを忘れずにいきましょ。そして表情も心も豊かに毎日を過ごさせていければいいですね。

新村を語る会はじまる

7月21日、新村文化財保存会の「新村を語る会」が公民館で開かれました。

この会は地域の暮らしに根差した身近な歴史を後世に伝えることを目的に発足しました。

最初の会にも拘わらず30名の皆さんが出席されました。

今回は「農村の移り変わり」がテーマでしたが、初会でもあることから、参加者全員から「聞いてみたいこと」や「話したいこと」を伺いました。

『ほ場整備で地域の景観や農業の姿が変わった』『これから農業はどうなるか』『交流の機会は減ったが語る会の発足はいいことだ』『新村小学校の校歌を新村の歌に…』等々、幅広く、たくさんの方が交わされました。



そして『次世代に向けて何を残すか、何を語り継ぐか』を意識しながら運営することが大切との意見も出されました。今後毎月1回の開催を計画しているとのこと。

せのぐわ大学

自然観察会

戸隠森林植物園 鏡池

8月22日、参加者20名で戸隠森林植物園 鏡池の道を散策しました。

鏡池までの間が森林植物園です。約70haの園内には遊歩道が整備されており、多様な森林を観察できました。自然が本当に美しく、夏でも澄んだ爽やかな空気に満ち、心地よさを十分に味わうことができました。代表的な草花にヤマテマリ、マルバフユイチゴ、サラシナショウマ、オトコエシ、ツルレイシソウなどが見られました。鏡池はその名の如く戸隠連峰を鏡のように美しく映し出す、静かで神秘的な池でした。また山の紅葉する季節には燃えるような山の色彩と青い湖面とのコントラストがたいへん見事だとか。秋にも再び訪れてみたいと感じました。



身近な大自然を思いっきり満喫できるのが信州のよさ。その魅力を一層感じられる夏となりました。

子どもの笑顔輝く

笑和はうす(代表 大久保俊介さん)

がスタートして半年が過ぎ、現在の状況を訊ねてみました。

「地域の子どものための健全な成長のお手伝いをしてい」と始めたそうです。公民館での月2回の開催に20名ほどの子どもが参加するようにになりました。今はイメージ通りに活動が出来ているとのこと。

参加費無料で運営が出来ており、食材を提供していただける県の行政組織やフードバンク、各団体、個人の皆さんに、とても感謝しております、とのこと。

昭和世代に育った私たちは夕方暗くなるまで外で遊び「夕飯だから帰って来なさい」と家族が呼びに来ると「また明日ね、あばね」と幼少期を過ごしたものです。

同世代の大久保さんも、そんな楽しい時間を与えてあげたいのだと感じました。現代の子どもの達は、個々別々の生活を強いられるような気がします。「健やか」の意味を再考する時ではないかと思いました。

「これからも出来る範囲で活動していければ」と、お話ししていただきました。

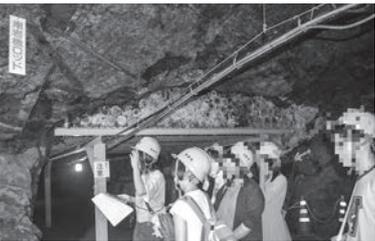
松本大学

ワンチーム

プロジェクト

8月19日、松本大学の地域づくり考房「ゆめ」のワンチームプロジェクトで「松代大本営・旧真田邸・茶臼山動物園」を訪れました。

当日は学生16名、大学職員数名、親子1組が参加し、バスの中では楽しい時間がありました。松代大本営では戦時下の状況を学び、これまで知らなかった歴史を知ることができました。旧真田邸では真田一族の歴史や功績などを学びました。茶臼山動物園では命の大切さを学ぶことを主に、各々園内を巡りました。普段見ることができない動物を見ることができ、炎天下ではありましたが、充実した時間を過ごすことができました。帰りのバスの中では、解散場所の「松本大学」まで眠りながら過ごす参加者が多数で、1日の充実度を物語っていました。



「これからも出来る範囲で活動していければ」と、お話ししていただきました。

河西部球技大会

8月27日、河西部球技大会が4年振りに開催され、各会場で熱戦が繰り広げられました。厳しい残暑の中でしたが、参加した選手は、久しぶりのチームメイトとのプレーを楽しんでいました。



軟式野球 優勝 島立 3位 新村 準優勝 和田



卓球 優勝 和田 3位 島立 準優勝 新村 4位 島内